

いろ ばい か おもだかもんびん
色絵梅花沢瀉文瓶
(17世紀後半)
(佐賀県立九州陶磁文化館)

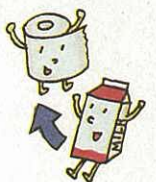
今月の主な内容

教育と文化	伊万里秋祭り	みんなの広場	世界・焔の博覧会	パブリックインフォメーション
10	8	6	4	3
お便り	くらしのチャンネル	スポーツ	ほがらかページ	企業訪問
16	14	13	12	11



エコロジー ちよと ひとつ

最近、紙の生産日本一で有名な愛媛県のある製紙メーカーが、使用済みの牛乳パックで作った再生紙だけを使ったトイレトペーパーの制作に成功しました。このトイレトペーパーの特長は、他のものに比べて「丈夫で白い」ということ。同県の他の製紙メーカーもこのトイレトペーパーを作ろうという動きが高まっているということです。



有田川河畔で

ゆらゆら揺れるコスモス

美しい生活環境をつくろうと

市民のみなさんと行政とで

今年6月に植えた

コスモスの苗が

花を咲かせました

川の中の石を

ひっくりかえすと

そこには

小さい生き物たちがいます

カワニナやカゲロウの幼虫など

川面に映える光と

うごめく生き物と

風にそよぐ花びらの

奏でるシンフォニー

(川東橋下流の右岸から)

新伊万里市行政改革大綱を策定

—みなさんの多様なニーズを的確に把握し、

即応できる効率的な行政システムを確立するために—

平成8年度から12年度までの5か年間を実施期間とする行政改革大綱が決定しました。

昨年9月に市長を本部長とする行政改革推進本部を設置、さらには民間有識者からなる行政改革推進懇談会を設置し、新たな行政改革大綱の策定作業を進めてきました。

行革の推進方策

行政改革大綱では、4つの項目を設け、推進方策を明らかにしています。

I 市民サービスの向上と行政運営の改善

行政サービスの迅速化や窓口環境の改善など市民サービスの向上を図るとともに、情報公開制度の導入など開かれた行政を推進する。また、各種業務のOA化、軽微な申請書の押印廃止など市民の立場に立った行政運営の改善を図る。

II 事務事業の見直し

大型事業の終了などによる事務事業の廃止・改善や補助金、使用料・手数料の見直し、さらには、民間委託の推進を図る。

III 組織・機構の見直し

第3次総合計画に基づく後期実施計画を着実に推進するため、時代に即応した組織・機構の見直しを行う。

また、常備消防の広域化など広域行政のいっそうの推進を図る。

IV 定員管理の適正化と職員の能力開発

職員定数増加の抑制による定員管理の適正化を行う。また、地方分権の推進にこたえていくため、自らの責任において企画、実施できるよう職員能力開発を推進する。

市では、この新行政改革大綱の具体化の作業に取り組んでいます。

この大綱の今後の推進について、具体的な取り組みや行政改革全般に対するご意見・ご要望をお寄せください。

ご意見等は、郵送かFAXなどでお願います。

市企画調整課事務管理係
☎ 848

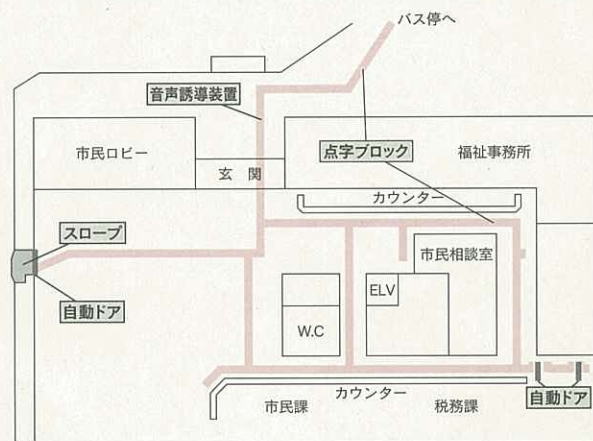
伊万里市立花台1-1-1

☎ 2111内線495

FAX ☎ 6113

人にやさしいまちづくり事業

庁舎の入口から1階フロアの各窓口までの点字ブロックと自動ドア、音声誘導装置が設置されました。



波多津東小学校・同幼稚園の用地造成工事起工式・安全祈願祭

昭和32年4月に開校した、本造の波多津東小学校が老朽化したため、同幼稚園とともに移転築することになりました。新しい用地は、筒井地内で現学校の南西の方向500坪に位置し、造成面積は約1万8000平方坪です。

そこで、10月14日に地区のみなさんをはじめ地権者や関係者100人が集まり、川本明市長が玉串を奉てんするなど工事の安全を祈願しました。平成10年4月に開校予定。



えた 87日間



『燃えて未来』をテーマに7月19日から始まった「世界・焔の博覧会」は、10月13日に87日間の幕を閉じました。この間、有田地区会場・九州陶磁文化館会場・吉野ヶ里会場の入場者数は、当初計画の120万人を大きく上回って255万人に達しました。

伊万里会場でも『食と陶磁文化』をテーマに市街地・大川内山・ふるさと村の3会場で、大皿展、世界の子ども陶芸祭、屋台村、どっちゃん祭り、アマチュア陶芸展、食談義、伊万里さん会議、窯元探訪、窯元市、鍋島展、観光農園、梨祭り、野焼き体験、NHKのど自慢など多彩なイベントが行われ、会期中30万人を超える観光客が訪れました。

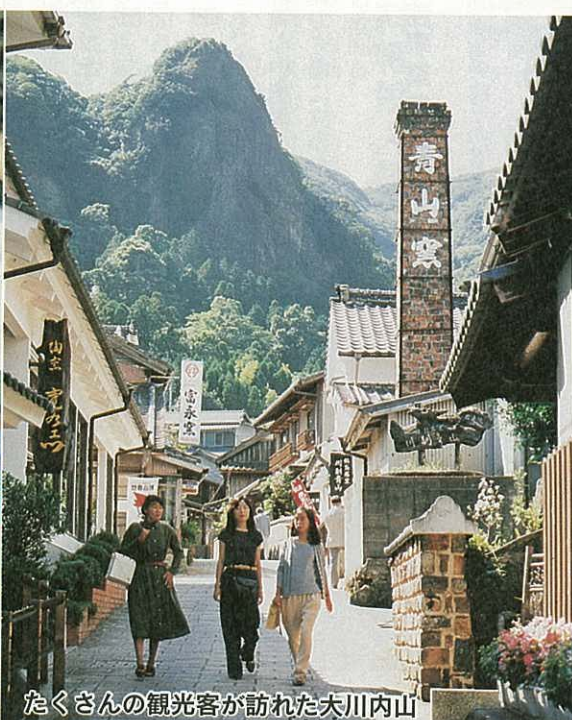
伊万里会場の運営に多大な協力をいただいた関係機関・団体の皆さん、イベントに参加いただいた多くの市民の皆さん、ご支援・ご協力ありがとうございました。



世界の至宝「鍋島」(伊万里宿陶焼伝統産業会館)



古代の焼き物・野焼きを再現。(ふるさと村)



たくさんの観光客が訪れた大川内山



どっちゃん祭りに大皿を乗せた伊万里牛の山車が登場

WORLD CERAMICS EXPOSITION IN SAGA '96

世界・焔の博覧会

伊万里会場

ジャパンエキスポ佐賀'96



熱く燃



オープニングセレモニー (常光寺跡地ふれあい広場)



ろくろを使って焼き物作りに挑戦 (大川内山)



商店街アーケードで開かれた「世界の子ども陶芸祭」



川津祐介さんを囲んだ食談義 (市内レストラン)



プロもびっくり！国際アマチュア陶芸展 (市民センター)



18年ぶりに開かれたNHKのど自慢(市民会館)



各地の伊万里さんが集まったネットワーク会議 (市内ホテル)



市内の小学生も大川内山を見学

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください(☎2111・内線207)。



◀「自然を守る」絵画コンテスト表彰式(10月14日)

『「自然を守る」とはどういうことなのか』を子どもたちに考えてもらおうと、(社)伊万里青年会議所(田中貞義理事長、65人)は、小中学生を対象に絵画を募集しました。市内11校から、子どもらしい発想によるユニークな作品371点が集まり、審査の結果、優秀な作品を描いた16人を表彰しました。今後、入賞した作品の中から数点を広報伊万里(今月号～来年4月号)表紙で紹介します。

↓元気いっぱい「なかよし運動会」(10月20日)

伊万里市西松浦郡特殊教育研究会主催の「なかよし運動会」が、有田中部小学校で開かれました。各小学校のなかよし学級や養護学校の児童生徒、それに卒業生など216人が参加。多数のボランティアの人たちと一緒に楽しい一日を過ごしました。



↑黒川^{くんち}供日に山笠が3年ぶりに登場(10月16日)

高さ7尺、重さ2トンの山笠が、3年ぶりに黒川町の旧道沿いの横土井にお目見えしました。人形や屋形できれいに飾られた山笠は、町内の保育園児や小学生ら100人によって引かれ、約1.5キロを巡行。また当日は神輿や浮立も奉納されました。

↓守り継がれる楠久の浮立(10月9～10日)

おみこしの供浮立が、山代供日の2日間にわたり楠久区内を巡行し、楠久神社に奉納されました。五穀豊作と無病息災を祈る行事です。かつては、市内のいたるところで行われたものですが、少子化の影響が年々減少しているようです。



◀技能と経験を生かす就職相談会(10月15日)
 高齢者の雇用促進を図ろうと、県および伊万里公共職業安定所などが主催する「ふれあいシニア・ワークフェア」が、伊万里市農協会館で開かれました。求人企業18社と就職希望者120人が参加し、熱心に面談していました。

わが家のアルバム



牧瀬 光平 ちゃん (10か月)
★光之・美由紀さんの長男
★二里町大里

『元氣バリバリ』じっとしてるのが苦手で、いつも動き回っているんだ。お家の中よりお外が大好きで、おばあちゃんといっしょに散歩へ行くよ。ときどき一人でお出かけして、お母さんやおばあちゃんを困らせてしまうこともあるけど…。それから、おねえちゃんたちのまねをしてお歌もできるよ。歌うと体が自然に動きだすんだ。



おねえちゃんと仲良く、そして健康で伸び伸びと育ててほしい。そして、お父さんのような駅伝選手になってね。

ガッツ男



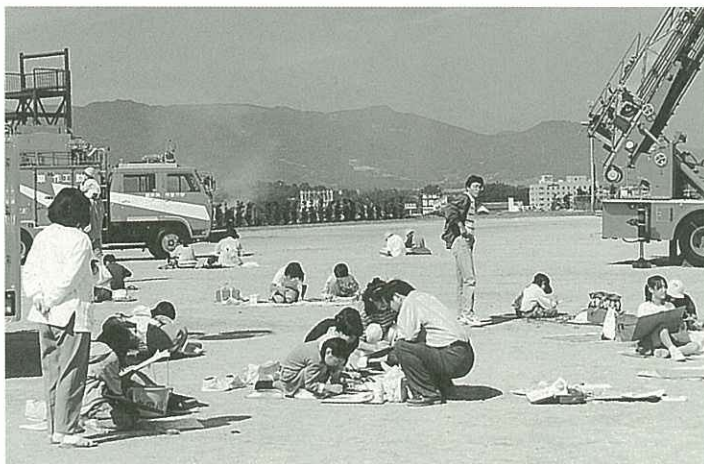
川内 桂二 さん (36歳)
★弁天町
諸上 栄大 さん (24歳) 独身
★嬉野町

この二人にどこかで出会ったような気がしませんか。8月4日に行われたNHKのど自慢で審査員特別賞に輝いた二人です。

目立ちたがりの二人は、ここぞとばかりに、始めから終わりまで画面いっぱい動き回り、会場を笑いの渦に巻き込みました。

そんな二人の仕事場は、老人保健施設ケアポート楽寿園です。川内さんは、頼りになる事務課長さん。ソーシャルワーカー（在宅介護の相談業務）の諸上さんは、お年寄りが大好きで、常に尊敬の心を持って接するよう心がけているそうです。秋祭りの総踊りにも参加し、大いに盛り上げてくれました。

➔ **しめ縄の「へその緒」に悪戦苦闘(10月22日)**
刃先をつぶしたカマでしめ縄を切る「へその緒切り」が、松浦町桃川で行われました。この行事は諏訪神社の伝統神事で、夕方に峠を通りがかった大川内町の岩橋時吉さん(48歳)が、勧められるお酒を飲みながら直径24寸のしめ縄を切りました。



➔ 親子いっしょに消防スケッチ(10月10日)

11月9日から始まる火災予防週間に前に、スケッチ大会が市消防本部で開かれました。はしご車や救急車のほか、化学車や照明車、救助工作車も車庫から出され訓練場にお目見え。69人の子もたちは、画用紙に向かって思い思いに絵筆を走らせた。



➔ 大平山で自然と薬草に親しむつどい(10月20日)

「薬と健康の週間」の行事の一つとして、県が主催した『親しむつどい』が開かれました。県内全域から集まった親子連れなど300人が、大平山に登りながらゲンノショウコやクズなど50種類を採取。自然とふれあいながら薬用植物について学びました。



いまり秋祭り

トントン

いまり秋祭りが、10月22日から24日まで市街地で行われました。今年の秋祭りは晴天にも恵まれ、平日にもかかわらず県内外から12万人の人出でにぎわいました。

市街地各所で勇壮なけんか祭りであるトントン合戦が繰り広げられたほか、

20団体・1100人による「わっしょいパレード」や4団体・89人による伝統芸能の披露、22団体・1500人による「いまり総踊り」

など多彩な催しが行われ、観光客を魅了しました。





合戦を盛り上げる伊万里太鼓



パレードにウルトラマンも登場



郷土芸能の黒川浮立



香播神社
荒神輿
あらみこし



戸渡嶋神社
団車
だんじり



各職場や団体が出場した総踊り



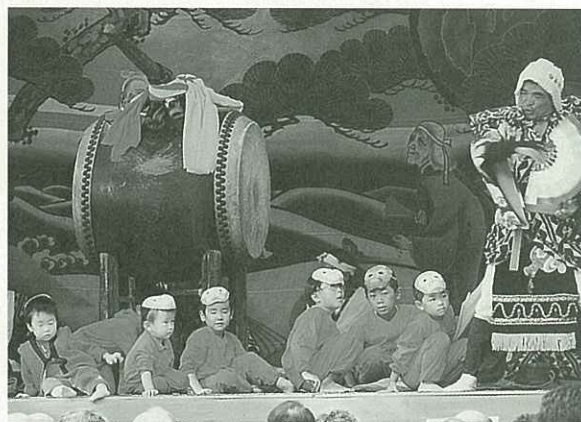
県重要無形民俗文化財

府招の浮立(10月10日)

「カンコンシンソンコンダケン」の鉦や笛、太鼓の囃子に合わせ、南波多町府招の愛宕権現神社で浮立が、きらびやかに奉納されました。

建久3年(1192年)に記された『古実』という巻物によると、33の演目からなり、雨ごいをはじめ五穀成就などのために催すとされています。

境内では酒宴が催され、子どもたちは、夏休みから練習してきた成果を一生懸命に演じました。なかでも、かわいい猿を引き連れた「猿回し」が人気を集めていました。



みんなで
よう育
み考え
同和教
考 No.107

市民の声 ④

差別のない 明るい社会を

私には6年生と中学生の孫がいますが、学校の授業で江戸時代の身分制度について習っているようです。教科書には幕藩体制の厳しい差別のあり方が記されており、同和問題など人権尊重教育がなされているようです。しかし、家庭では、はたして正しく教えられているだろうかと思っています。同和教育が推進されて長い年月がたちます。私たちは公民館などで行われて

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で同和教育について話し合ってみましょう。

いる研修会や講演会に何回となく参加してきましたが、部落差別の解消には程遠いようです。それは、みんながもつと差別を深刻に受けとめ自らの問題として受けとめる意識改革がなかったからではないでしょうか。また、市が実施した「人権に関する意識調査」にもありましたように「差別はそのうちになくなる」という無関心の人が多いのではないのでしょうか。同和対策事業が実施されて環境面は、ある程度改善されたと言われていますが、心理面の効果が上がらないと言われる原因は、やはり

こうした考え方によるのではないかと思います。

私たちの周りには、子どもたちのいじめの問題などいろいろな問題があるようですが、同和問題は部落差別に限らず、基本的な人権にかかわる問題でもあります。今一度周囲を見直して取り組む必要があるのではないのでしょうか。私も差別意識はなくても知らず知らずのうちに差別をしているのではないかと反省しています。この問題は何といつても一人ひとりの正しい理解と努力がなくては解決できないと思います。子どもたちの未来を輝かしいものにするためにも、差別のない明るいまちづくりに努めたいと思います。

(波多津町 古川 功さん)

郷土の文化財

伊万里焼の歴史シリーズ⑨

陶器商人の足跡

伊万里焼をひろめた人々

明治時代の『伊万里歳時記』という本によると、天保6年(1835)には年間に31万俵が伊万里津から全国へ積み出されてきました。

伊万里津からは、同じ佐賀藩領だった有田だけでなく、平戸藩領、たつた三川内・木原・江永や大村藩領だった波佐見、唐津藩領だった椎ノ峯のやきものも積み出されてきました。他藩の製品も伊万里津に集まっていたのは、全国から陶器商人たちが買いつけてきたからです。



伊万里神社にある戸渡島神社の鳥居

31万俵の内訳は、筑前(福岡県)商人が20万俵、紀州(和歌山県)商人が6万俵、そのほか伊予(愛媛県)、出雲(島根県)、下関、越後(新潟県)の商人たちの取り扱いです。

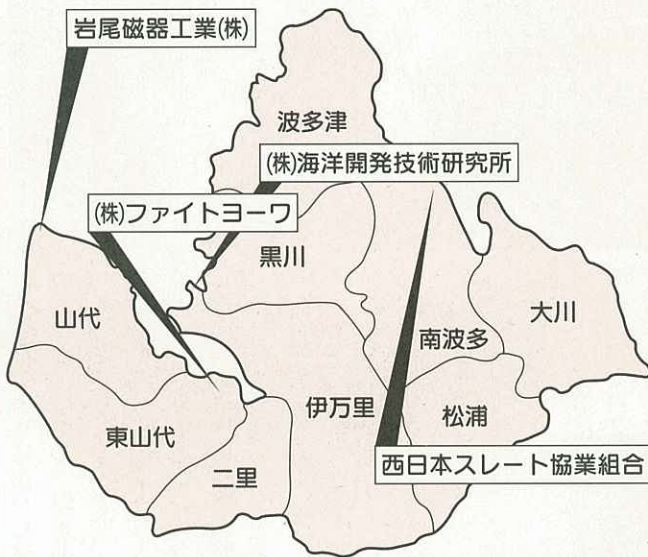
立花町の伊万里神社には、

文化11年(1814)に紀州宮崎(有田市箕島)の商人たちが戸渡島神社へ寄進した石手水鉢や筑前船越浦・久家浦(糸島郡)の商人たちが寄進した石灯笼があります。また城山公園下の円通寺の墓地には、伊予桜井(今治市)商人たちの墓が故郷の方向を向いてたっています。いまに残る陶器商人たちの足跡です。

(つづく)

企業訪問 VOL.8

企業誘致で市内に進出した会社を訪問し、会社の概要をご紹介します。



化学工業を支える先鋭の技術

岩尾磁器工業(株)伊万里工場(山代町浦ノ崎)



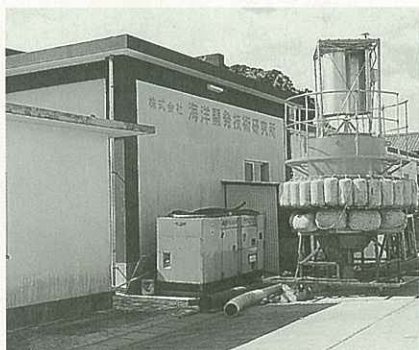
昭和45年3月、強化プラスチック(FRP)製品を製造する工場として操業を開始。
FRPは自由な成形が可能で、素材で耐蝕性にも優れ、工場では主に化学工業向けの薬品用タンクやガスを排出する煙突などを製造しています。これら大型の製品は、工場に面した伊万里港から船により全国に出荷されています。資本金は2億円、従業員は15人で、代表者は岩尾慶一代表取締役です。

海との調和を求めて

(株)海洋開発技術研究所(瀬戸町漁港)

水と環境をテーマに海洋空間の技術開発に取り組み会社として、昭和63年4月に操業を開始。
風力エネルギーを利用した養殖場の浄化装置(アクアファイン)や水中ロボットの開発・制作・販売を行っています。

また、同社が得意とする、海洋環境の調査、研究支援のほか、流出油対策の実験、大学などへの模型実験装置の販売も手掛けています。資本金は1000万円、従業員は13人で代表者は小倉理一代表取締役社長です。

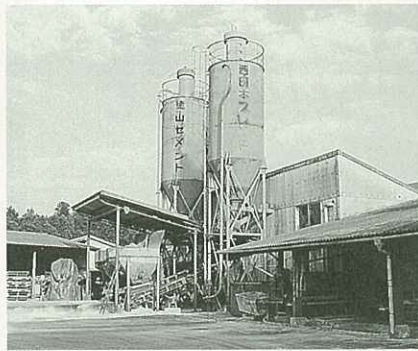


屋根材で住まいに奉仕する

西日本スレート協業組合(南波多町水留)

佐賀県西部地区のセメント瓦製造販売業者11社が近代化のため、製造部門を協業化し、昭和49年1月に操業を開始しました。
主に和風瓦を生産していましたが、建築様式の洋風化にともない昭和63年7月に、平板瓦に

和型の曲線を生かした洋風瓦「セラープ33」を開発、製造しています。月産5万枚を生産し、うち4割が洋風瓦です。
出資金は4950万円、従業員は13人で、代表者は田口孝一理事長です。



ファットシオン界をリードするクリエイティブ企業 (株)ファイトヨーワ伊万里工場(東山代町里)

大阪からの進出企業として、昭和57年3月に里工業団地で操業を開始しました。
時代とともに激しく変化する消費者ニーズに対応し、質のよい素材と縫製技術で、1日に1000枚の高級婦人ブラウスを

生産し、主に東京へ出荷。
会社内には託児所があり、安心して働ける職場環境づくりに努めています。
資本金は5500万円、従業員は130人で、代表者は山本賢治工場長です。

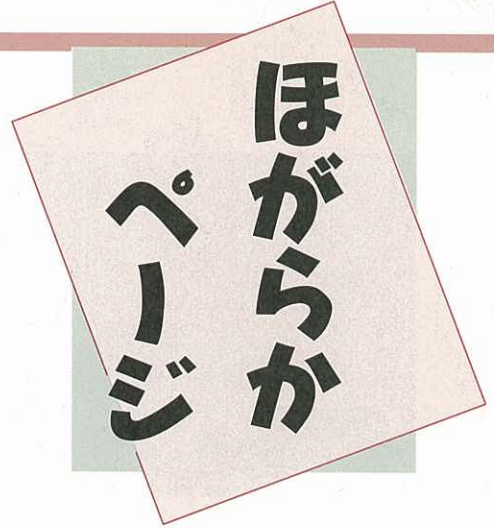


「1日1日、花が開いていくのが楽しみで、朝は自然に足が向きます」と嬉しそうに話すのは、80歳になる菊づくりの高齢者リーダー、渡邊正人さん。

手をかければかけるほど こたえてくれる菊に夢中

40年ほど前に、近所の人からもらった京美人の苗を育て、その懸崖（げんが）（枝や葉などが根よりも低くたれさがるように作った盆栽）の美しさに感動し、以来菊づくりを楽しんでいます。

退職後は、手のかかる大菊の3本仕立てを始め、今では新天町3区の自宅の庭先にハウスを建て、大小200鉢の菊を育てています。ちよつと油断すると、すぐに病気になるったり、アブラムシやダニなどの害虫にやられます。1本1本、ていねいに菊に話かけ、まるで恋人のようです。伊万里菊花会の会長も勤め、自宅で月2回の研究会も開いています。



松浦川に

モクズガニを放流

大川町駒鳴の白木橋の下、松浦川で、付近の大川小と松浦小の児童40人が、10月15日にモクズガニを放流しました。

なかには、初めてカニに触る子どももいて、恐る恐る捕まえる姿も見られました。これは「残そう小さな生きも

のと私たちの生命の川」と訴える伊万里ライオンズクラブの提供によるもので、同日市内の13小学校の児童たちにより1万匹の稚ガニがそれぞれの河川に放流されました。このカニは5〜6センチと大きいだけに捕らねればと心配。



波多津保育園児が

おみこしワッショイ!

高く澄みわたった秋空のもと、元気いっぱい園児48人がおみこしをかついで、ワッショイワッショイと町内を歩きました。10月17日の波多津供日に合わせて、おみこしと鯛の曳山を作りました。そろいのハッピーにねじりはちまき姿のちびっこたち

が、年長さんはおみこしに、年中さんは鯛の曳山に分かれて保育園を出発。肩がちよつぱり痛そうに顔をしかめながらも一生懸命声をはりあげていました。沿道では、わが子を待ちわびたお母さんたちが必死にカメラのシャッターを切っていました。

四季の詩

紫蘭の実 雨にこぼるる 淋しき日

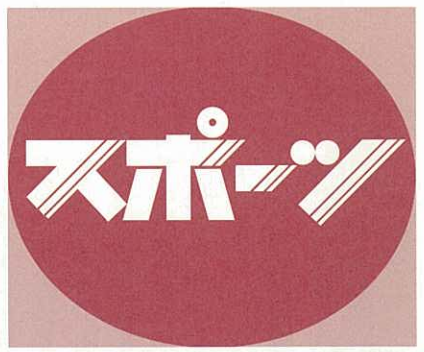
東山代町里 出雲 清子

しやらしやらと音をたて行く秋の風

しまい忘れの貝風鈴に

山代町立岩 山本とむ





11月の町民スポーツ

- 3日(日)
 ●伊万里町民野球大会
 9時開会 啓成中学校
 ●黒川町・波多津町・南波多町・松浦町・東山代町駅伝大会
 ●二里町民グラウンドゴルフ大会
 8時半開会 二里小学校
 ●山代町民バレーボール大会
 8時半開会 山代中学校

- 6日(水)
 ●南波多小学校相撲場土俵開き
 13時開会 南波多小学校

- 11日(月)
 ●大川町ニュースポーツ教室
 19時開会 大川体育館

- 17日(日)
 ●大坪地区三世代ゲートボール大会
 9時開会 大坪公民館
 ●牧島公民館まつり駅伝大会
 9時開会 牧島地区内
 ●二里町民駅伝大会
 12時半開会 二里町内

- 23日(土)
 ●大川町内一周駅伝大会
 9時開会 大川町内
 ●松浦町民グラウンドゴルフ大会
 14時開会 松浦小・松浦運動広場

国見台陸上競技カーニバル

第18回国見台陸上競技カーニバルが、10月10日「体育の日」に国見台陸上競技場で開かれました。陸上競技の技術力向上を目的として行われたもので、市内や西松浦郡内から約1000人が参加。1000メートルなど男女計38種目で競いました。

中学生以上の主な種目別優勝は、次のとおりです。

- 《男子の部》▽中学1000メートル 上 信(国見)▽中学4000メートル 山口孝一郎(国見)▽中学3000メートル 齊藤裕樹(国見)▽高校4000メートル 杉原大輔(伊万里)▽高校1500メートル 久富信一郎(有工)▽共通1000メートル 西川国弘(伊商)▽共通5000メートル 宗一郎(有工)▽中学走幅跳 渡大輔(伊万里)▽共通やり投 水田仁志(JA伊万里市)▽共通走幅跳 岡保幸(大坪体協)
- 《女子の部》▽中学1000メートル 田あゆみ(東陵)▽中学800メートル 福田千尋(国見)▽高校400メートル 中嶋美紀子(伊万里)▽共通1000メートル 永田いつ香(伊商)▽中学走幅跳 松尾嘉寿美(東陵)▽高校やり投 大家好美(伊商)



中学校駅伝大会



伊万里・西松浦中学校駅伝大会が、10月14日に国見台陸上競技場周辺コースで開かれました。男子14チーム、女子13チームが参加し、男子は30キロ8区間、女子は12キロ5区間で競いました。

《男子の部》

- ①国見中A (1時間39分57秒)
 ②伊万里中A ③啓成中
 ④国見中B ⑤東陵中A
- 《女子の部》
- ①国見中A (45分39秒)
 ①伊万里中A ③東陵中
 ④南波多中 ⑤西有田中

市内小学校陸上運動大会

第28回伊万里市小学校陸上運動大会が、10月13日に国見台陸上競技場で開かれました。市内16小学校から4年生以上618人参加。7種目で競いました。6年生の上位入賞は次のとおり。



《男子の部》▽1000メートル

- ①岡本悠太(大坪)▽1000メートル ①岡本悠太(大坪)②津上優一(伊万里)▽60メートルハードル ①川久保刀(二里)②金子 央(山代東)▽4×100メートルリレー ①大坪(大里、山口、樋渡、岡本)②山代東▽持久走 ①梅田健司(立花)②石井昭宏(牧島)▽走幅跳 ①岡本悠太(大坪)②川久保刀(二里)▽走高跳 ①力武晋太郎(伊万里)②池田哲大(二里)▽ソフトボール投げ ①山口大志(松浦)②辻 健太郎(大川)

- ①久富幸子(東山代)②福野恵里奈(波多津東)▽1000メートル ①久富幸子(東山代)②久富幸子(東山代)③大野亜実(松浦)④前田有加里(二里)⑤大野亜実(松浦)▽ソフトボール投げ ①鴨川由佳(滝野)②中野みゆき(松浦)

市内一周駅伝大会

- 日時 11月24日(日)
 ●各中継点通過予定時刻
 ◇浦の崎(8:45スタート)～東山代小(9:11)～相生橋(9:29)
 ◇相生橋(9:40再スタート)～木須東(9:47)～黒川公(10:07)～波多津公(10:29)
 ◇波多津公民館(10:40再スタート)～中山神社(10:56)～南波多(11:22)
 ◇南波多梨選果場(11:35再スタート)～消防東分署(11:58)～松浦公(12:17)～祇園橋(12:37)～市役所(12:50ゴール)
 ●問合先 市教育委員会体育保健課(☎232111内線464)

お知らせ

保育園の入園受付

平成9年度の保育園の入園受付を行います。

- **入園要件** 保護者が仕事や病気などのため、家庭で保育ができない児童
- **受付期間** 11月25日～12月5日
- **提出書類** (希望保育園に提出)
 - ① 申請書 (保育園にあります)
 - ② 住民票謄本 (続柄が入ったもの)
 - ③ 関係書類

- **お勤めの人**：平成8年分の源泉徴収票または勤務証明書 (源泉徴収票は1月中に提出)
- ▽ 自営業・農業の人：就労証明書
- ▽ 病気の人：医師の診断書等
- ▽ 出産の人：母子手帳の写し
- ▽ 平成8年1月2日以降に転入された人：前住所からの平成8年度課税証明書

- **問合せ** 市福祉事務所 (☎2111内線258)

悪質商法にご用心!!



最近、高齢者をねらった悪質商法が増えています。訪問販売の形が多いようですが、空き地に人を集めて物品販売を行うなど方法はさまざま、手口は、ますます巧妙になっています。体への不安や心の弱みにつけこんで健康商品売りつけたり「温泉旅行ご招待」や「粗品進呈」「無料体験」などの甘い言葉で誘うケースもあります。くれぐれもご注意ください。

- ～被害にあわないためには～
- 買う前に、その商品が本当に必要か、よく考える
 - 要らなければ、きっぱり断る
 - その場で決めず、家族や友人に相談する
 - 署名押印や契約は、内容をよく確かめてから行う
 - うまい話には、十分注意する
 - 貯金通帳や印鑑を簡単に知らない人に渡さない
 - 強引な勧誘やしつこい場合は110番を

困った時やご相談、お尋ねは、
市民相談室 (☎2111内線226)

無料特設人権相談

人権、相続、不動産、借地借家、金銭貸借などさまざまな問題について相談に応じます。

- **日時** 11月12日(火) 午前10時～午後3時
- **会場** 南波多公民館
- **相談担当者** 人権擁護委員 高志充園さん 法務局職員 山田穂子さん
- **問合せ** 市民相談室 (☎2111内線226)

資源ごみ回収団体に補助金がでます

営利を目的としない行政区や婦人会、子ども会などの団体が、ごみの減量化や再利用化のため、資源ごみ回収活動(各行政区による集団拠点回収等)を行う場合に市から補助金が出ます。

- **補助対象資源ごみ**
- ▽ 紙類：新聞紙、雑誌など

ホームヘルパー3級受講生募集

寝たきりや痴ほう性老人の介護に必要な基本的介護サービスの講習会が開催されます。

- **期日** 平成9年1月30日(2月27日(10日間))
- **時間** 午前9時～午後5時
- **会場** 武雄市文化会館
- **対象**
- ▽ 家政婦紹介所に登録している人
- ▽ 介護の仕事に従事することを

- ▽ 書類：古着、古布など
- ▽ 缶類：スチール缶
- **補助単価** 1品当たり3円 ※平成9年の補助金を受ける場合の行政区以外の団体は、本年11月29日までに団体登録の申請をしてください。なお、補助金は前期分(1～6月)と後期分(7～12月)とに分けて交付します。
- **申請・問合せ** 市保健環境課 (☎2111内線283)

ヘルスアップ実践講座 男性のための料理教室

成人病から身を守るための食事づくりをしてみませんか。

- **日時** 12/7、12/21、11/1/25、2/8、(5日間) 土曜日、午後1時半～4時
- **会場** 市民センター
- **対象** 一般男性
- **定員** 20人
- **受講料** 2000円 (材料代5回分など)
- **申込期限** 11月29日(金)
- **申込・問合せ** 伊万里保健所 (☎2101)

- **希望する人**
- **定員** 30人
- **受講料** 無料(ただし、テキスト代は有料)
- **申込期限** 12月10日(火)
- **申込・問合せ** (財)介護労働安定センター佐賀支部 (☎0952280326)

プラハ少年少女合唱団 クリスマスコンサート

県民芸術文化劇場で優れた芸術文化を楽しみましょう。

- **日時** 12月15日(日) 午後6時開演
- **会場** 浜玉町ひれふりランド
- **入場料** 1000円(全席自由)
- **問合せ** 県生活文化課 (☎0952257340)

- ※チケットは市企画調整課でも取り扱っています。
- (☎2111内線485)
- **年末調整 法定調書 資料説明会**
- **期日** 11月28日(木)
- **対象および時間**
- ▽ 法人徴収義務者 午前10時～12時
- ▽ 個人徴収義務者 午後2時～4時
- **会場** 市民センター
- **問合せ** 伊万里税務署 (☎23147)

けん銃・麻薬などの密輸情報は税関へ
密輸ダイヤル (24時間受付) フリーダイヤル0120-461-961

11月の行事

市民センター

☎23911

- 3日(日) 伊万里市文化祭合同芸能発表会 10時半 無料
- 4日(月) いまり童謡祭'96 9時半 無料
- 6日(水) 伊万里市内小学校音楽会 9時 関係者
- 9日(土) 「英会話を楽しむ」講演会 15時 無料
- 10日(日) ふれあい健康福祉祭りコンサート 10時 無料
- 16日(土) 伊万里市内中学校音楽会 9時 関係者
- 17日(日) 文化祭参加万謡会 9時 無料
- 28日(木) 年末調整説明会 9時半・13時半 関係者
- 30日(土) 文化祭参加オールウェイズコンサート 18時半 無料
- 12月7日(土) 伊万里看護学校チャリティコンサート 16時 無料
- 12月8日(日) 市民音楽祭 13時半 無料

市民図書館

☎234646

- 24日(日) 一般映画「さらば、わが愛—霸王別姫」 14時 無料
- ※毎週土曜日 おはなし会 14時半 無料
- ※11月3日(文化の日)は、開館していません。

市民相談

☎21111 (内線226)

会場:市民相談室 時間:10時~15時
無料・秘密厳守

- 法律 (木) 7.21
- 社会保険 (金) 1.8.15.22.29
- 交通事故 (火) 12.26
- 行政 (水) 20
- 人権 (火) 5.19
- 身障者 (月) 25
- 消費生活 (月) 5.11.18.25
- 女性就業 (水) 6.13.20.27
- 心配ごと (木) 7.14.21.28

- 土地建物相談... 11月は振替休日のため休み
- 住宅相談... (木) 7.21 13時~16時 会場 商工会館
- ボランティア相談...毎週月曜日 10時~15時 会場 市民ロビー

佐賀県生涯学習フェスタ

子どもからお年寄りまで、楽しく学び、遊べるイベントがいろいろです。家族そろってアバンセへ行こう。

- 期日 11月16日~17日
- 会場 県生涯学習センター(アバンセ)とその周辺施設
- 対象 一般県民
- 問合せ 県生涯学習課 (☎0952257229)

国の教育ローン 年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一つで、厚生年金保険および国民年金に10年以上加入している人が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。また、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

- 融資金額 学生生徒一人につき (☎096-325-1384)
- 申込・問合せ 日本無線協会九州支部 (☎860熊本市辛島5-1)
- 日時 12月4日(水) 午前8時半~午後5時半
- 会場 佐賀県勤労者福祉会館
- 募集定員 50人(定員になりしだい締め切り)

無線従事者の養成講座

第3級陸上特殊無線技士の養成講習が開かれます。

12月開講の能力開発セミナー

コース名	実施期間(時間帯)	受講料
有接点リレーシーケンス制御の基礎	12/2~12/12 (18:00~20:40)	2000円
建築配管技能検定受験準備講習	12/7・12/14 (9:00~20:40)	4000円
色鍋島様式(露草)	12/10~1/20 (18:00~20:40)	1000円

●問合せ ポリテクセンター伊万里 (☎230155)

税を知る週間

11月11日~17日

- 記念講演会 11月12日(火) 午後1時半
- 会場 伊万里商工会館
- 講師 井上萬二さん
- 問合せ 伊万里税務署 (☎233147)

しけん

伊万里看護学校 生徒募集

- ◎准看護科 中学卒業以上の学歴を有する人
- 受験資格
- 募集人員 35人
- 修業年数 2年
- 願書受付 11月15日~25日
- 試験科目 国語(作文を含む)、理科、数学、面接
- 試験日 12月1日(日)
- ◎看護科
- 受験資格
- 募集人員 35人
- 修業年数 2年
- 願書受付 11月15日~25日
- 試験科目 国語(作文を含む)、理科、数学、面接
- 試験日 12月1日(日)

- 願書受付 平成9年1月20日~2月1日
- 試験科目 国語・作文・専門科目(解剖生理・基礎看護・成人看護・面接)
- 試験日 平成9年2月9日
- 問合せ 伊万里看護学校 (☎234635)

県立有田窯業大学校 学生募集

- ◎専門課程(陶磁器科)
- 修業年限/2年・定員/30人
- 出願期間 平成9年1月7日~1月17日
- 試験日 平成9年1月29日
- ◎研究科
- 修業年限/1年・定員/10人
- 出願期間 平成8年12月9日~12月19日
- 試験日 平成9年1月13日
- ◆試験会場・問合せ 佐賀県立有田窯業大学校 (☎23144)

- 募集人員 45人
- 修業年数 3年
- ①高校卒業者で准看護婦免許を有する人(平成9年3月免許取得の人を含む)
- ②中学卒業者で准看護婦免許取得後3年以上看護業務に従事している人

- 試験科目 国語(作文を含む)、理科、数学、面接
- 試験日 12月1日(日)
- ◎看護科
- 受験資格
- 募集人員 45人
- 修業年数 3年
- ①高校卒業者で准看護婦免許を有する人(平成9年3月免許取得の人を含む)
- ②中学卒業者で准看護婦免許取得後3年以上看護業務に従事している人



伊万里のやさしい人情に接して

故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは「伊万里」と縁が深いみなさんのお便りをご紹介します。

田中菊江さん

(埼玉県草加市新善町347-1)

わたしは、この夏の8月18日、約40年ぶりに両親の故郷・伊万里の市街地を訪れました。

行きは、唐津の実家からバスで玉屋前で降り、叔母の入院している隅田病院へ。

昔から優しくかった叔母をゆっくり見舞って外へ出ますと、もうすっかり暗くなっていました。唐津行きのバスもなくなり、JR伊万里駅まで行こうと病院近くのコンビニの前で、20代(?)と思われる女性に道を尋ねました。ところその方は「どうぞ、お乗りください」と自分の車で駅まで送ってくださいました。

幼いころ、夏休み、冬休みと毎年訪れた伊万里市。すてきに変貌した町並みにも驚きましたが、首都圏で35年暮らしてきた身にとって、第2の故郷と

いえる伊万里のやさしい人情には、しみじみと嬉しく、ありがたいものでした。今、こうしてお便りしていても病室の窓から弱った身体を乗り出して「さよならーさよならー」と手を振ってくれた叔母の声と「どうぞ、お気をつけて」と静かに走り去って行かれた方のお声が聞こえます。お名前も聞かず、



車のナンバーも分かりませんので、その方への感謝を込めて、お便りさせていただきます。

どうもありがとうございました。

その方へのお礼は、関東の街角で、わたしも人様にお返ししようと思えます。貴市の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

かしこ

今月の表紙



山代中学校2年
前田真里さん

工場などを建てるために、どんどん緑が失われています。このことについて、人間はあまり感じていませんが、動物たちは迷惑していることでしょう。失われた自然は、簡単には取り戻せません。もっと自然を大切にしましょう。

編集室から

7月19日から10月13日まで開かれた「世界・森の博覧会」。長いようで短かった87日間でした。期間中やそれ以前から森博を盛り上げようというんな協力をいただき、お礼申し上げます。さて、今月号から表紙のポスターを変更しました。テーマは「自然を守る」。便利さや快適さを追求するあまり、身の回りに物があふれている現代社会。今日では、ゴミ問題を始めていて乱開発やオゾン層の破壊など、環境問題が大きくクローズアップされています。身近なところから自然を見直してみませんか。

人のうごき

平成8年10月1日現在

- 人口 60,259人 (+8)
 - 男 28,624人 (+14)
 - 女 31,635人 (-6)
 - 世帯 18,286世帯 (+22)
- () は前月比

広報 伊万里 1996-11

■発行日/平成8年11月1日
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
 ☎(0955)23-2111
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ■印刷/株式会社三光



この用紙は、再生紙を使用しています。(古紙配合率60%)